

事業者向け

放課後等デイサービス 恵

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え保育士を1名以上配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		廊下と部屋の間には1cm程度の段差がある箇所があるが、今後改善に努めていきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			常勤職員間のミーティングは日々行っており、その他職員間の意見は、日報を開示することで、振り返りに務めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者向けアンケートを実施し、職員間で課題を共有するよう努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は実施していないが、今後検討する必要があると考えている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		職員の研修報告会を社内で行ったが、非常勤職員を含めた研修の機会を今後増やしたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談記録と日々の保育記録に基づいてアセスメントを行い、個別支援計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		診断書や検査結果については、保護者の方から文書により提出してもらっている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体で活動プログラム会議を実施している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、活動プログラムの内容を見直し、固定化しないよう配慮している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休業中は社会見学や季節行事などを実施し、放課後では取り組めない内容を実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの特性や課題を配慮し、集団活動や個別活動の内容を検討・実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			実施計画に基づいて、数日前から役割決めや準備等の話し合いを十分行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			個人記録の記入後、記録した内容はすべての職員で共有し、保育記録を作成している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個人記録と保育記録を作成し、支援計画の作成に活用している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○	職員間で意見を交換し、支援計画に反映させている。また、相談支援センターとの情報交換を定期的におこなっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者会議には児童発達支援管理責任者または常勤職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	担任の先生との連絡等、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	緊急時に連絡等行えるよう、準備は整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	近隣の児童発達支援事業所と交流する機会を持ち、ABAプログラムの学習を進めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	このようなケースはまだないが、積極的に連携していきたいと考えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		近隣の児童発達支援センターを訪問し、各種の情報を得ることに努めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		当社と同系列の事業所が運営する放課後等デイサービスと交流の機会を持っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	まだ研修会には参加できていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時を利用して、家庭での様子、施設での様子を共有している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	日々の様子を共有する中で、保護者の悩みや課題に寄り添うよう努力している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規定や療育に関する方針等は契約時にパンフレット等で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳や送迎時などを利用し、意見を交換し、できる限りの支援に努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在、保護者会は実施していないが今後は親子参加の活動等を行い保護者同士の関わりの場を設けていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		現在までのところ保護者からの苦情は無いが、発生した時は、職員間で原因と改善策を共有し、迅速に対応したい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		毎月1回をめぐりに、恵通信を発行していきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			PCはパスワードで管理している。個人情報ファイルは施錠できるキャビネットで保管
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		スポーツ教室や陶芸教室などに参加し、保護者や障害のない子供たちと交流している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域の行事には、積極的に参加することで交流の機会を作っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			感染症対応・衛生管理マニュアルを作成し、職員へ周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止規定を作成し、職員へ周知し、社内研修も実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体的拘束禁止規定を作成し、職員へ周知している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			面接時にアレルギーについて確認している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		保育記録に記載するようしている。

